

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事務事業名	「絆の森」整備事業費				
担当課係名	農林課	林務係	作成者	田口幸栄	
総合計画での位置づけ	施策の大綱	特色ある資源を活かした産業創造のまち			総合計画のページ 66
	基本計画	森林の整備と林業の振興			
	主要施策	森林整備への意識高揚			
予算費目	一般会計	6款 農業費	2項 林業費	2目 林業振興費	
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 20 年度		新規 / 継続の区分		
性質区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービス <input type="checkbox"/> 公共事業 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理				
根拠法令等	森林法				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 直営(一部民間委託) <input type="checkbox"/> 民間委託(全部) <input type="checkbox"/> 補助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	市民並びに都市住民
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	森林の有する保健機能を満喫するため、市有林を整備する。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	花木の植栽や60年生の杉の間伐、並びに研修の場として活用するための、歩道整備・東屋・案内看板設置事業などを行う。

【事務事業の推移】

(単位：千円)

効果	項目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
	活動指標	共生林整備	ha	6.28	3.79	
	歩道整備	m	1,092.40	956.30		
成果指標						
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費(人件費を除く)(A)			12,701	9,104	
	財源内訳	国庫支出金		6,350	4,550	
		県支出金		2,540	1,820	
		地方債			2,000	
		その他				
		一般財源		3,811	734	
	人件費(B)			2,356	2,421	
		職員数		0.3	0.3	
		職員平均人件費		7,853	8,071	
(A) + (B) 投下コスト			15,057	11,525		
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)			2,397,611	3,040,897	
				13,783	12,052	
市民1人当たりのコスト(円)			472	367		

【事務事業の今までの成果】

平成17年度に事業開始して平成20年度で整備事業は終わることとしている。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判定	事業の方向性	判定に至った理由
A	A 現状のまま継続(実施)	平成20年度で事業完了。
	B 見直しの上で継続(実施)	
	C 大幅な見直しの上で継続(実施)	
	D 休止・廃止(統合を含む)を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容(改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。)

平成21年度からは事務事業を統合し、維持管理費を計上していきたい。

【二次評価】

判定	判定に至った理由
A	都市住民と市民が森林体験学習の場の整備を行うなど森林環境の意識高揚のため引き続き必要な事業と考える。

